



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和3年12月24日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2021年第50週
(12/13~12/19)

<情報編>

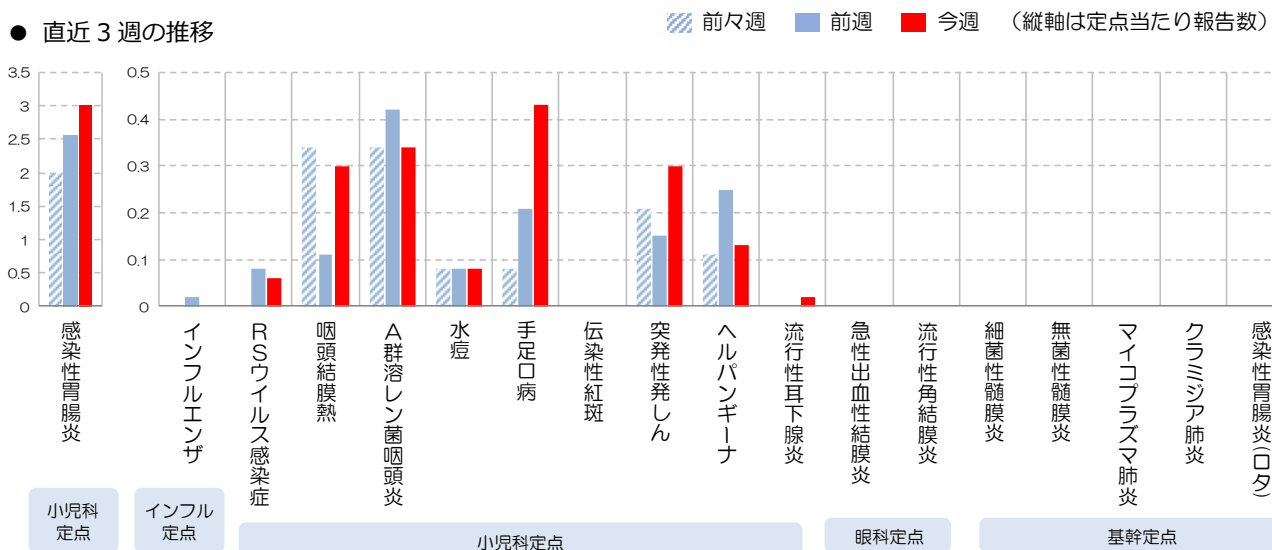
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生報告数は低い値で推移しています。
- つつが虫病の発生報告数が多い状態です。
- 感染性胃腸炎に、増加傾向がみられます。
- 腸管出血性大腸菌感染症の発生報告が多い状態です。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移

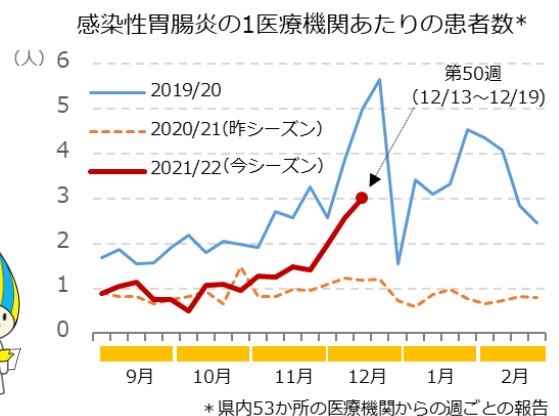


トピック：感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は特定の病原体ではなく、細菌やウイルスなど、多種多様な原因によって患います。例年秋から冬にかけて患者数の増加がみられますが、その原因はウイルス性、特にノロウイルスによるものが多いとされています。昨シーズンの流行はみられませんでした。今シーズンは11月ごろから県内で感染性胃腸炎の患者数が少しずつ増加しています。

ウイルス性の感染性胃腸炎に対しては、「こまめな手洗い」と「患者との濃厚な接触を避ける」ことが有効とされています。特に小さいお子さんや高齢の方は、おう吐・下痢による脱水や、おう吐物による窒息を起こす可能性があるため注意が必要です。

感染予防の方法については、岐阜県庁ホームページ (<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/7111.html>) などを参考にしてください。



全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 7例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 9例
- 4 類感染症：つつが虫病 2例、日本紅斑熱 1例

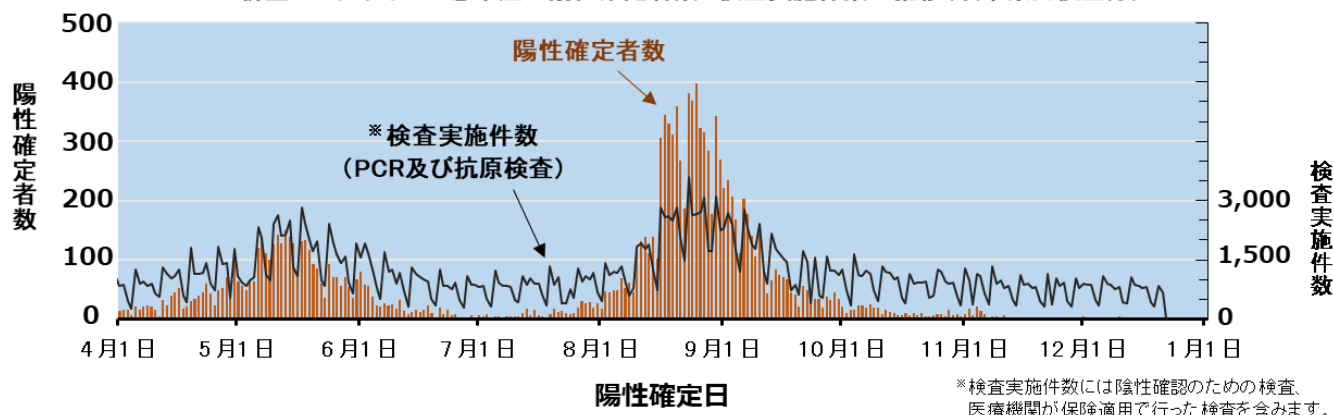
- 5 類感染症：後天性免疫不全症候群 1例、梅毒 1例、播種性クリプトコックス症 2例
- 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 7例 (12/13~12/19(陽性確定日による集計))

<情報編>

トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は18,935人(県外居住者296人含む)となりました(令和3年12月23日現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると下図のようになります。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



令和3年第50週の報告数は7人であり、低い値での推移が続いています。しかし海外からの流入が警戒されていたオミクロン株の感染者が県内で確認され、感染再拡大の可能性はなお残っています。今後リバウンドが起これば感染患者数をできるだけ減少させるために、引き続き感染防止対策にご協力をお願いいたします。密閉・密集・密接(3密)の条件を避けること、マスクを適切に着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での感染対策をよろしくお願いいたします。

(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2021年12月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788485.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密(密閉・密集・密接)の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
2. 密集場所(多くの人々が密集している)
3. 密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)